



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年10月29日

上場会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 上場取引所 東  
 コード番号 4952 URL <http://www.sdsbio.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寒河江 充宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部長 (氏名) 大塚 俊雄 TEL 03-5825-5511  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月30日 配当支払開始予定日 2020年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,012	3.6	355	454.5	950	111.4	739	49.8
2020年3月期第2四半期	4,837	△2.5	64	△78.7	449	46.8	493	672.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	94.47	—
2020年3月期第2四半期	63.06	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,707	7,427	50.5
2020年3月期	14,350	6,659	46.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 7,427百万円 2020年3月期 6,659百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.50	—	15.50	28.00
2021年3月期	—	14.00			
2021年3月期(予想)			—	14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	0.9	1,000	△7.0	1,550	6.5	1,160	△2.3	148.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

個別業績予想の詳細については、2020年10月29日に公表いたしました「個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,830,925株	2020年3月期	7,830,925株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	152株	2020年3月期	117株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,830,805株	2020年3月期2Q	7,830,858株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し、極めて厳しい状況にあります。先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく中で、各種政策の効果もあって、極めて厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待されます。ただし、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

農業を取り巻く環境は、世界的には人口増加や新興国の経済成長等に伴って農作物需要が拡大しており、中長期的にも成長が継続するものと思われませんが、新型コロナウイルス感染症の農業及び農薬市場における影響を十分に注視していく必要があります。

このような中、当社の状況は、海外向けダコニール関連剤や国内向け緑化関連剤の出荷が好調に推移いたしました。その結果、当第2四半期累計期間の売上高は50億12百万円(前年同四半期比1億75百万円増)、営業利益は3億55百万円(前年同四半期比2億91百万円増)となりました。さらに、中国の関連会社からの受取配当金を計上したことで、経常利益は9億50百万円(前年同四半期比5億円増)、四半期純利益は7億39百万円(前年同四半期比2億45百万円増)となりました。

当社の販売する製品は、農繁期に備え、冬季から春季にかけて出荷が集中する傾向にあります。そのため、第3四半期会計期間(10月1日から12月31日まで)、第4四半期会計期間(1月1日から3月31日まで)に売上が集中する傾向にあります。

当社は農薬事業セグメントのみの単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すために品目別に販売実績を記載いたします。

#### (殺菌剤)

当第2四半期累計期間における売上高は20億46百万円(前年同四半期比4億75百万円増、30.3%増)となりました。これは主に、海外向けダコニール関連剤の出荷が増加したことによるものです。

#### (水稻除草剤)

当第2四半期累計期間における売上高は14億3百万円(前年同四半期比1億77百万円減、11.2%減)となりました。これは主に、海外向けベンゾピシクロン原体の出荷が好調に推移している一方で、国内向け水稻除草剤原体の出荷時期ずれによる減少が生じたことによるものです。

#### (緑化関連剤)

当第2四半期累計期間における売上高は12億33百万円(前年同四半期比2億4百万円増、19.9%増)となりました。これは主に、国内向け緑化関連剤の出荷が好調に推移していることによるものです。

#### (殺虫剤)

当第2四半期累計期間における売上高は2億39百万円(前年同四半期比18百万円減、7.4%減)となりました。これは主に、D-D関連剤の出荷が減少したことによるものです。

#### (その他)

当第2四半期累計期間における売上高は90百万円(前年同四半期比3億8百万円減、77.4%減)となりました。これは主に、ダコニール原材料の出荷が減少したことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末(2020年9月30日)における総資産は147億7百万円であり、前事業年度末(2020年3月31日)と比べて、3億56百万円の増加となりました。

流動資産は100億68百万円であり、前事業年度末と比べて1億79百万円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の増加5億45百万円、売掛金の減少21億10百万円、たな卸資産の増加10億86百万円、未収入金の増加2億84百万円があったためです。

固定資産は46億39百万円であり、前事業年度末と比べて5億36百万円の増加となりました。これは、主に有形固定資産の増加26百万円、投資有価証券の評価替えによる増加2億15百万円、長期未収入金の増加3億67百万円、繰延税金資産の減少66百万円があったためです。

流動負債は41億75百万円であり、前事業年度末と比べて44百万円の減少となりました。これは、主に買掛金の増加3億3百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少64百万円、未払費用の減少2億83百万円、未払法人税等の減少61百万円があったためです。

固定負債は31億4百万円であり、前事業年度末と比べて3億66百万円の減少となりました。これは、主に長期借入金の減少3億74百万円があったためです。

純資産は74億27百万円であり、前事業年度末と比べて7億67百万円の増加となりました。これは、主に剰余金の配当による減少1億21百万円と四半期純利益の計上7億39百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億49百万円があったためです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、売上債権の回収、たな卸資産の増加などにより6億13百万円となりました。主な要因は以下のとおりです。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動におけるキャッシュ・フローは12億56百万円の資金収入(前年同期の営業活動におけるキャッシュ・フローは17億53百万円の資金収入)となりました。主な内訳は、税引前四半期純利益の計上9億48百万円、売上債権の回収17億6百万円、たな卸資産の増加10億86百万円、利息及び配当金の受取額3億79百万円によるものです。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動におけるキャッシュ・フローは1億83百万円の資金支出(前年同期の投資活動におけるキャッシュ・フローは5億94百万円の資金支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1億77百万円によるものです。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動におけるキャッシュ・フローは5億22百万円の資金支出(前年同期の財務活動におけるキャッシュ・フローは9億26百万円の資金支出)となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入3億円、長期借入金の返済による支出7億39百万円、配当金の支払による支出1億21百万円によるものです。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想については、2020年3月期の決算短信発表時(2020年5月1日)以降の業績動向を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	12,500	1,000	1,400	980	125.15
今回発表予想(B)	12,500	1,000	1,550	1,160	148.13
増減額(B)-(A)	—	—	150	180	
増減率(%)	—	—	10.7	18.4	
(参考)前期個別実績 (2020年3月期)	12,387	1,074	1,455	1,187	151.66

詳細につきましては、本日(2020年10月29日)公表の「個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	68,113	613,965
受取手形	—	373
売掛金	5,029,858	2,918,969
商品及び製品	3,158,620	4,159,568
仕掛品	8,310	15,713
原材料及び貯蔵品	975,907	1,054,093
前払費用	269,602	252,720
未収入金	713,496	998,203
その他	24,321	55,146
流動資産合計	10,248,230	10,068,753
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	917,830	894,313
構築物(純額)	101,199	99,755
機械及び装置(純額)	229,942	256,889
車両運搬具(純額)	10,677	9,900
工具、器具及び備品(純額)	98,445	94,317
土地	891,545	921,299
建設仮勘定	12,148	12,001
有形固定資産合計	2,261,790	2,288,476
無形固定資産		
ソフトウェア	24,393	17,851
その他	2,389	2,389
無形固定資産合計	26,782	20,240
投資その他の資産		
投資有価証券	528,687	744,248
関係会社株式	846,332	846,332
長期前払費用	1,586	609
長期未収入金	—	367,773
繰延税金資産	388,667	322,663
その他	48,916	48,694
投資その他の資産合計	1,814,191	2,330,321
固定資産合計	4,102,764	4,639,038
資産合計	14,350,994	14,707,791

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	784,040	1,087,550
関係会社短期借入金	129,255	166,723
1年内返済予定の長期借入金	1,355,450	1,291,200
未払金	505,573	510,123
未払費用	1,019,830	735,878
未払法人税等	295,277	234,141
賞与引当金	124,909	133,611
預り金	4,515	4,432
その他	1,559	11,839
流動負債合計	4,220,412	4,175,500
固定負債		
長期借入金	3,395,550	3,020,650
退職給付引当金	66,677	74,831
その他	8,381	8,858
固定負債合計	3,470,609	3,104,340
負債合計	7,691,022	7,279,841
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	810,360	810,360
資本剰余金		
資本準備金	77,527	77,527
利益剰余金		
利益準備金	183,200	183,200
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	5,514,101	6,132,557
利益剰余金合計	5,697,301	6,315,757
自己株式	△110	△144
株主資本合計	6,585,077	7,203,500
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	74,894	224,450
評価・換算差額等合計	74,894	224,450
純資産合計	6,659,972	7,427,950
負債純資産合計	14,350,994	14,707,791

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>売上高</b>		
商品売上高	32,318	27,338
製品売上高	4,805,084	4,985,088
売上高合計	4,837,403	5,012,427
<b>売上原価</b>		
商品期首たな卸高	17,175	14,689
製品期首たな卸高	3,751,403	3,143,931
当期製品製造原価	3,228,889	4,239,284
当期商品仕入高	15,992	28,575
合計	7,013,461	7,426,480
商品他勘定振替高	107	56
製品他勘定振替高	255,192	7,412
商品期末たな卸高	6,240	21,371
製品期末たな卸高	3,421,840	4,138,197
売上原価合計	3,330,080	3,259,442
売上総利益	1,507,322	1,752,984
販売費及び一般管理費	1,443,205	1,397,471
営業利益	64,116	355,513
<b>営業外収益</b>		
受取利息	637	343
受取配当金	434,520	615,737
その他	1,471	20
営業外収益合計	436,629	616,100
<b>営業外費用</b>		
支払利息	14,649	11,249
為替差損	36,200	9,470
その他	0	—
営業外費用合計	50,850	20,720
経常利益	449,896	950,893
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	299	—
受取保険金	1,154,401	—
特別利益合計	1,154,701	—
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	—	2,388
固定資産圧縮損	935,377	—
特別損失合計	935,377	2,388
税引前四半期純利益	669,220	948,504
法人税、住民税及び事業税	191,206	208,671
法人税等還付税額	△15,871	—
法人税等合計	175,335	208,671
四半期純利益	493,884	739,833



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	669,220	948,504
減価償却費	102,616	111,821
固定資産除却損	—	2,388
固定資産圧縮損	935,377	—
固定資産売却益	△299	—
受取保険金	△1,154,401	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,491	8,701
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△35,577	8,154
受取利息及び受取配当金	△435,158	△616,080
支払利息	14,649	11,249
為替差損益 (△は益)	16,293	△7,673
売上債権の増減額 (△は増加)	887,302	1,706,914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	262,410	△1,086,537
仕入債務の増減額 (△は減少)	△67,844	303,509
未払費用の増減額 (△は減少)	△118,663	△284,943
その他の資産の増減額 (△は増加)	△319,193	△17,747
その他の負債の増減額 (△は減少)	△183,844	58,740
小計	587,379	1,147,002
利息及び配当金の受取額	88,959	379,012
利息の支払額	△14,904	△11,157
保険金の受取額	1,154,401	—
法人税等の還付額	15,871	—
法人税等の支払額	△78,043	△258,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,753,662	1,256,021
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△139,243	△177,704
固定資産の売却による収入	300	—
固定資産の除却による支出	—	△1,017
無形固定資産の取得による支出	△2,190	△4,300
短期貸付けによる支出	△453,740	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△594,874	△183,021
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	37,467
長期借入金の返済による支出	△828,750	△739,150
長期借入れによる収入	—	300,000
配当金の支払額	△97,818	△121,235
自己株式の増減額 (△は増加)	△18	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△926,586	△522,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,035	△4,196
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	230,166	545,851
現金及び現金同等物の期首残高	323,776	68,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	553,943	613,965

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

当社は、農薬事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

当社は、農薬事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。